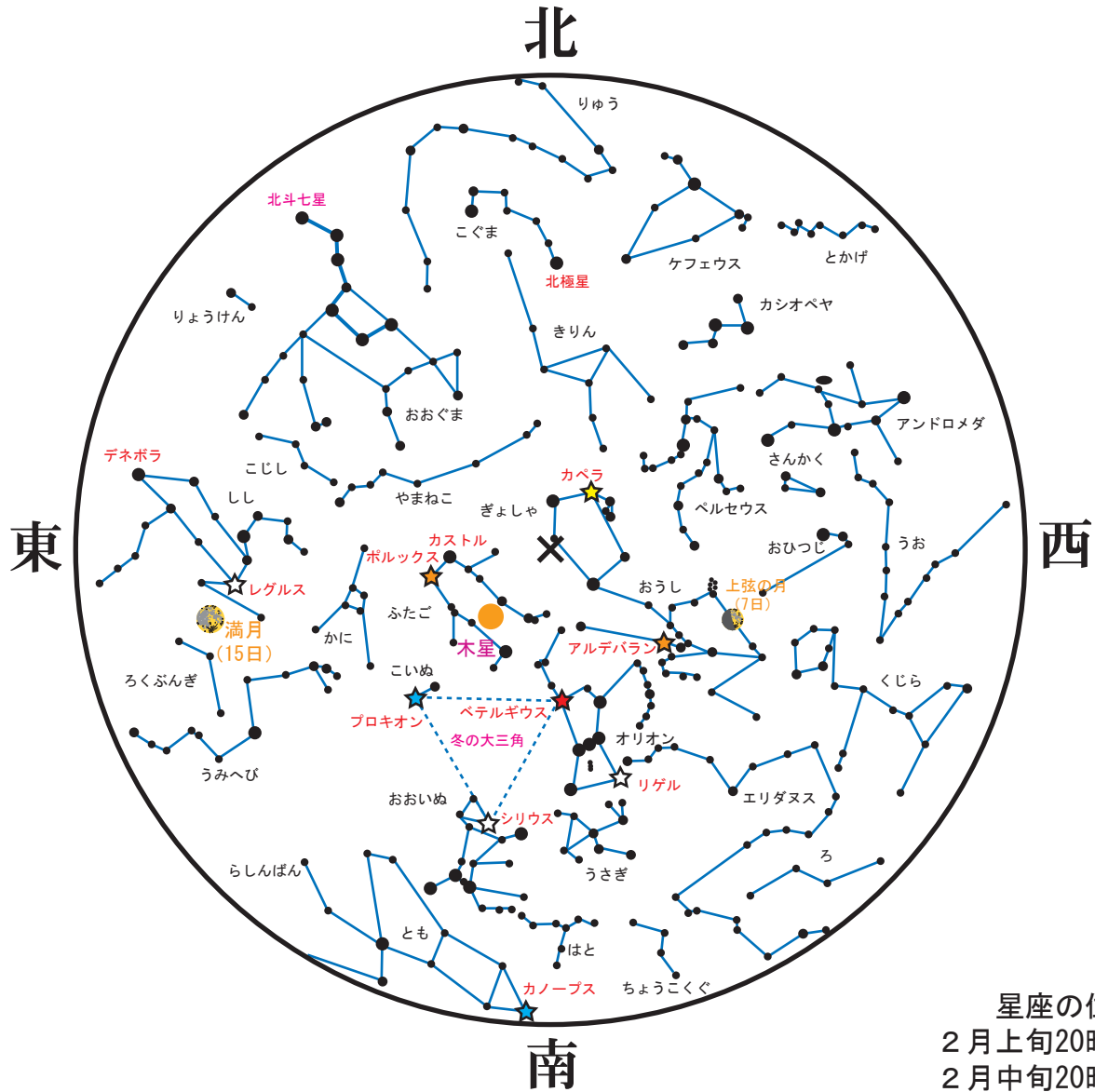


# 2014年2月の星空

2月の宵の空には、頭上から南の空にかけて「ぎょしゃ座」、「おうし座」、「ふたご座」、「オリオン座」などの星座が見えています。南の空で輝く3つの1等星、ベテルギウス、シリウス、プロキオンを結んでできる三角形を「冬の大三角」と呼びます。

木星が、空高いふたご座の位置に明るく輝いています。また、明け方の東の空の低い位置には、明けの明星とも呼ばれる金星を見つけることができ、2/15に最も明るく輝きます。



星座の位置  
2月上旬20時半ごろ  
2月中旬20時ごろ  
2月下旬19時半ごろ

※南を向いて見上げた時の図で、星座を囲む円が地平線、中央の×印が頭の真上(天頂)をあらわします。